

## プロトコール名

sLV5FU2

 進行・再発癌 術後補助化学療法 術前補助化学療法 大量化学療法 局所療法 その他( )

投与順	抗癌剤名(商品名・略号)	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日(d1, d8等)
1	レボホリナート(アイソボリン・ℓ-LV)	200mg/m <sup>2</sup>	div	2時間	d1
2	フルオロウラシル(5-FU)	400mg/m <sup>2</sup>	iv	15分以内	d1
3	フルオロウラシル(5-FU)	2400mg/m <sup>2</sup>	div	46時間	d1~2
4					
5					

1コース期間 (次コースまでの標準期間)	2週間
総コース数	可能な限り
コース間での休薬の規定	Grade3以上の骨髄抑制

減量規定・中止基準	Grade3以上のすべての毒性 回復を確認後、20~25%を減量
投与量の増量規定	なし
投与期間の短縮規定	なし
コースによる変化	なし
1日の中での抗癌剤投与順	アイソボリン → 5-FU
プレメディケーション・ポストメディケーション	プレメディケーション カイトリル3mg、デカドロン8mg

患者条件(初回投与)

※NCI-CTC AE v3.0

- ・PS 0~1
- ・主要臓器機能が十分保たれている
- ・白血球数>4,000/mm<sup>3</sup>
- ・血小板数>100,000/mm<sup>3</sup>

除外規定

- ・本剤の成分に対し重篤な過敏症の既往歴のある患者
- ・テガフル・ギメラシル・オテラシルカリウム配合剤投与中の患者及び中止後7日以内の患者